

第9回

# エネルギー・マテリアル 融合領域シンポジウム

## 2050年に向けたエネルギー・マテリアル研究

2019年

SAVE OUR

# 6月19日 水 12:50-17:00

北海道大学工学部フロンティア応用科学研究棟レクチャーホール（鈴木章ホール）  
シンポジウム・無料 技術討論会・5000円

- 12:50~13:00 開会挨拶 瀬戸口 剛（北海道大学大学院工学研究院長）  
趣旨説明 渡辺 精一（北海道大学大学院工学研究院附属  
エネルギー・マテリアル融合領域研究センター長）
- 13:00~14:00 招待講演 鷹嘴 利公（産業技術総合研究所イノベーション推進本部  
イノベーションコーディネータ）  
「炭素制約下での我が国のエネルギー戦略」
- 14:00~15:00 講演（2018年度センター若手研究員等研究助成の成果報告）  
望月 友貴（エネルギー変換システム設計分野 博士研究員）  
「低コスト型高表面積活性炭の製造法の開発」  
中川 祐貴（量子エネルギー変換材料分野 助教）  
「錯体水素化物/窒化ホウ素複合物質のリチウムイオン伝導機構解明とイオン伝導  
制御による水素放出速度改善」  
ジェーム メルバート（光・熱エネルギー変換材料分野 博士研究員  
現：北海道大学 電子科学研究所 光電子ナノ材料研究分野助教）  
「水中結晶光合成における金属ナノ酸化物のパターンニングと光・電子特性の評価」
- 15:00~16:00 ポスターセッション&コーヒーブレイク  
（センター各研究分野の成果・テクノロジートランスファーイニシアティブの進捗）
- 16:00~17:00 招待講演 加藤 之貴（東京工業大学科学技術創成研究院先導原子力研究所 教授）  
「炭素循環エネルギーシステムによる低炭素社会への貢献」
- 17:00 閉会挨拶

18:00~ 技術討論会

主催：北海道大学大学院工学研究院附属エネルギー・マテリアル融合領域研究センター

共催：日本鉄鋼協会環境・エネルギー・社会工学部会グリーンエネルギーフォーラム、  
日本エネルギー学会北海道支部、北海道エネルギー懇話会

協賛：日本学術振興会石炭・炭素資源利用技術第148委員会、化学工学会エネルギー部会炭素系資源利用分科会、  
日本鉄鋼協会環境・エネルギー・社会工学部会エコメタラジフォーラム、日本顕微鏡学会北海道支部、  
日本金属学会北海道支部、日本エネルギー学会石炭科学部会/コークス工学研究部会

FOR THE FUTURE

お申込み  
お問い合わせ先

北海道大学大学院工学研究院附属  
エネルギー・マテリアル融合領域研究センター 三友香織（秘書）  
TEL: 011-706-7196, e-mail: k.mitomo@eng.hokudai.ac.jp

※技術討論会に参加希望の場合は5月31日までに名前・ご所属・ご連絡先を明記の上、上記までお申し込みください。